

試験要綱

2019年度
アイスタイリスト技能検定試験
[1級/2級/3級]

EYESTYLIST EXAMINATION 2019

試験概要

試験日/会場

試験日、受験会場は必ず受験票でご確認下さい。

受験資格

3級受験者……受験時に義務教育を修了している方であれば、どなたでも受験ができます。
 2級受験者……3級取得者
 1級受験者……2級取得者で且つWEA正会員であること。
 ※2つ以上の級を同時に受験することはできません。
 ※試験当日、3級はマネキン、2級1級はモデルが実技試験で必要となります。

試験科目

3級	まつげエクステンションの基礎知識と技術、衛生管理能力が要求されます。
2級	サロンワークとしての知識、技術、衛生管理能力が要求されます。
1級	トップアイスタイリストとしての応用技術、知識と、カウンセリングからデザインまでの総合的なテクニックが要求されます。

合格ライン

級	実技	学科
3級	80点以上	80点以上
2級	80点以上	80点以上
1級	90点以上	90点以上

※各級実技、学科ともに100点満点

※3級学科試験結果は当日発表。不合格の場合：当日行う2回の追試でも不合格だった場合は実技試験には進めません。

※全級とも受験票忘れ、写真未貼付は失格対象となります。

実技/学科 試験免除

級	対象者	有効期限
全級	実技または学科が合格点に達した者	次回受験時まで有効

検定申込時に記入して下さい。記入がされていない場合は、免除の適用はされません。

タイムスケジュール

受付時間内に必ず受付を終了して下さい。

1級・2級					
午前	10:45	開場/受付	午後	13:15	受付
	11:00-13:00	実技試験		13:30-14:30	学科試験
	13:00-13:30	学科試験準備(実技片付け含む)		14:30-14:45	学科免除の方受付
	13:30-14:30	学科試験		14:45-16:45	実技試験
	14:30	終了		16:45	終了
3級					
午前	10:45	開場/受付			
	11:00-11:30	学科(衛生管理)試験			
	11:30-12:00	休憩			
	12:00-12:30	学科試験結果発表/追試			
	12:30-14:30	実技試験			
	14:30	終了			

※上記スケジュールはモデルケースです。正式なスケジュールは受験票にてご確認下さい。

※午前の部のモデルの方は実技審査終了後にお帰り下さい。(1級・2級)

※午後の部のモデルの方は実技試験前にお越しください。(1級・2級)

受験料

3級(会員/一般) 10,000円 ※3級受験料にはWEA衛生管理テキスト代が含まれています。
 3級はテキスト代込 ※消費税込
 2級(会員) 16,000円 ※申込受付完了メール送付後の申込取消は一切お受けできません。
 2級(一般) 20,000円 ※受験料は試験施行中止以外は、理由のいかんに関わらず返金いたしません。
 1級(会員) 20,000円 ※実技試験・学科試験免除者に対し、受験料の割引・返金はありません。
 ※振込手数料は受験者負担となります。

申込方法/締切

Web申込 詳細はWEA公式Webサイト(認定制度/検定受験申込)にてご確認ください。

締切 検定実施日の1週間前または定員になり次第締め切りとします。

<http://www.world-e-stylist-association.org/>

合否発表

結果発表は検定実施日からおよそ1ヶ月を目途にWEA公式Webサイト及び書面で通知いたします。

試験会場

札幌・仙台・東京・新潟・大阪・福岡

3級

まつげエクステンションの基礎知識と技術、衛生管理能力が要求されます。
 会員/一般ともに受験可能です。(合格時のディプロマは会員のみに送付)
 合格ライン: 実技試験100点満点のうち80点/学科試験100点満点のうち80点以上で合格。

試験内容

実技試験 事前準備 (10分) (ワゴンセッティング・消毒管理)
 エクステンション実技 (60分) (テープワーク・エクステンション装着)

学科試験 所要時間 (30分)
 出題形式: 選択問題

実技試験・規定の詳細と注意事項

マネキン

- まつ毛のついていない衛生的なマネキンをご用意ください。
- マネキンにつけまつ毛を装着する為の糊を準備すること。
- つけまつ毛は、当日にお配りします。
- つけまつ毛は、試験官の指示に従ってカットしてから装着をすること。
- 保護テープをマネキンの下まぶた部分に装着すること。(試験)



マネキン例

手指消毒から始め、マネキン準備・ワゴンセッティングをする。	
事前審査 10分	<p><マネキン準備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・つけまつ毛を5mm程度にカットし、マネキンに装着する(試験官の指示あり) <p><ワゴンセッティング・消毒管理>・・・P.5参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用用具・用材のセッティング(使用するものは全てワゴン上にセッティングすること) ・使用用具・用材の品名ラベル表示(アルファベット表記不可) ・衛生面における配慮(ワゴンの消毒、用具の消毒、手指の消毒) ・ウエットステライザーの状態 ・マネキンの下まぶた部分に使用するテープの準備
手指消毒から始め、マネキン下まぶた部分に保護テープを貼る。	
保護テープ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒は指先、指間、手首にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ・マネキンの下まぶた部分のためのテープの一番上は白色テープを使用する。 ・安全にテープが貼れているか。 ・テープ貼りを終了次第、挙手にて試験官に申告。→試験官確認。 ・試験官確認後は指示があるまでマネキンには触れないこと。
手指消毒から始め、装着・ドライアップを行う。	
50分	<p>エクステンション装着 両目50本 (片目25本)</p> <p>フleaタイプ 以外の エクステンション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な用材を使用すること。 ・グルー、エクステンションはワゴン上で使用すること。 ・両手ツイーザーを使用すること。 ・ツイーザーの使用方法は安全か。(眼球に対して刃先が向いていないか) ・ツイーザーが皮膚に当たらないように使用すること。 ・ツイーザーの先端を手で触っていないか。 ・まつげのかき分け方が適切に行われているか。 ・グルーが皮膚に付着していないか。 ・グルーの量は毎回均等に適切な量を使用できているか。 ・グルーの調整方法は適切か。(目元周辺で行わないこと) ・つけまつ毛1本に対してエクステンション1本を装着すること。 ・根元周辺の接着状態は安全であるか。 ・エクステンションは皮膚につかないように皮膚から0.5mm～2mm程度離して装着すること。 ・エクステンションやつけまつ毛がからんでいないか。 ・目元周辺のテープにエクステンションが接着していないか。
	ドライアップ

2級

サロンワークとしての知識、技術、衛生管理能力が要求されます。
 会員/一般ともに受験可能です。(合格時のディプロマは会員のみに送付)
 合格ライン:実技/学科試験100点満点のうち80点以上で合格。

試験内容

実技試験	事前準備 (10分) (ワゴンセッティング・消毒管理) エクステンション実技 (70分) (テープワーク・エクステンション装着・オフ)
学科試験	所要時間 (60分) 出題形式: 選択問題、記述式問題

実技試験・規定の詳細と注意事項

モデル

- 18歳以上、男女不問。
- モデルのまつ毛、皮膚及び眼球、眼の周りに疾患(感染症等)がある場合はモデルになれません。
- 妊娠中の方はモデルになれません。
- コンタクトレンズはソフトレンズ、ハードレンズともに極力外して下さい。
- 当日はアイメイクはしないで参加して下さい。(まつげパーマも不可)
- モデルの額の上にタオルを置く場合は、タオルから両手がはみ出ないようにすること。

手指消毒から始め、ワゴンセッティングをする。

事前審査 10分	<p><ワゴンセッティング・消毒管理>・・・P.5参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用用具・用材のセッティング(使用するものは全てワゴン上にセッティングすること) ・ 使用用具・用材の品名ラベル表示(アルファベット表記不可) ・ 衛生面における配慮(ワゴンの消毒、用具の消毒、手指の消毒) ・ ウエットステライザーの状態 ・ まつげの保護及び上まぶた引き上げ(必要な場合のみ)に使用するテープの準備
-------------	--

手指消毒から始め、まつげ保護テープを貼る。(上まぶたの引き上げが必要な場合は引き上げテープを貼る。)

保護テープ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手指消毒は指先、指間、手首にいたるまでしっかりと擦式拭拭する。 ・ 下まつげ保護のためのテープの一番上は白色テープを使用する。 ・ 安全にテープが貼れているか。 ・ テープ貼りを終了次第、挙手にて試験官に申告。→試験官確認。 ・ 試験官確認後は指示があるまで目元には触れないこと。
--------------	--

手指消毒から始め、ブレケア・装着・ドライアップを行う。

50分	ブレケア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 綿棒、マイクロスティックを使用すること。 ・ 安全な用材を使用し、安全に施術しているか。
	エクステンション 装着 両目70本 (片目35本) フレアタイプ 以外の エクステンション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全な用材を使用すること。 ・ グルー、エクステンションはワゴン上で使用すること。 ・ 両手ツイーザーを使用すること。 ・ ツイーザーの使用方法は安全か。(眼球に対しての刃先が向いていないか) ・ ツイーザーが皮膚に当たらないように使用すること。 ・ ツイーザーの先端を手で触っていないか。 ・ まつげのかき分け方が適切に行われているか。 ・ グルーが皮膚に付着していないか。 ・ グルーの量は毎回均等に適切な量を使用できているか。 ・ グルーの調整方法は適切か。(目元周辺で行わないこと) ・ 地まつ毛1本に対してエクステンション1本を装着すること。 ・ 根元周辺の接着状態は安全であるか。 ・ エクステンションは皮膚につかないように皮膚から0.5mm～2mm程度離して装着すること。 ・ エクステンションや地まつ毛がからんでいないか。 ・ 目元周辺のテープにエクステンションが接着していないか。 ・ 目元の状態確認やモデルへの声掛け・配慮は行っているか。
	ドライアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全な方法でドライアップが出来ているか。 ・ グルーの特徴に合わせたドライアップを行っているか。

手指消毒から始め、オフを行う。

オフ 両目2本(片目1本) オフする位置は中央部分 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・ リムーブ剤が皮膚についたり、目に入らないように使用できているか。 ・ リムーブする際のツイーザーの使用禁止。 ・ リムーブ後に用材が使用部分に残っていないか。 ・ リムーブ剤により目が沁みしていないか。 ・ 指定本数を取りきれない場合でも取り外し作業を終了し時間内に目が開けられる状態にすること。
--	--

1級

トップアイスタイリストとしての応用技術、知識の総合的な能力が要求されます。
 会員のみ受験可能です。
 合格ライン: 実技/学科試験100点満点のうち90点以上で合格。

試験内容

実技試験

カウンセリング (10分)
 事前準備 (10分) (ワゴンセッティング・消毒管理)
 エクステンション実技 (65分) (テープワーク・エクステンション装着・オフ)

学科試験

所要時間 (60分)
 出題形式: 選択問題、記述式問題

実技試験・規定の詳細と注意事項

モデル

- 18歳以上、男性不可。
- モデルのまつ毛、皮膚及び眼球、眼の周りに疾患(感染症等)がある場合はモデルになれません。
- 妊娠中の方はモデルになれません。
- コンタクトレンズはソフトレンズ、ハードレンズともに極力外して下さい。
- 当日はアイメイクはしないで参加して下さい。(まつげパーマも不可)
- モデルの額の上にタオルを置く場合は、タオルから両手のはみ出ないようにすること。

カウンセリング 10分	<p><カウンセリング></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布される指定の用紙を使用し、モデルにカウンセリングを行う。(使用しているカウンセリングシートの持込可) ・施術前に必要な内容をモデルに確認、説明できているか。 ・カウンセリングした内容は指定の用紙に全て記入すること。(○×表記不可) ・長さまたはカールの異なる2種類以上のエクステンションを使用すること。
手指消毒から始め、ワゴンセッティングをする。	
事前審査 10分	<p><ワゴンセッティング・消毒管理>・・・P.5参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用用具・用材のセッティング(使用するものは全てワゴン上にセッティングすること) ・使用用具・用材の品名ラベル表示(アルファベット表記不可) ・衛生面における配慮(ワゴンの消毒、用具の消毒、手指の消毒) ・ウエットステリライザーの状態 ・まつげの保護及び上まぶた引き上げ(必要な場合のみ)に使用するテープの準備
手指消毒から始め、まつげ保護テープを貼る。(上まぶたの引き上げが必要な場合は引き上げテープを貼る。)	
保護テープ 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒は指先、指間、手首にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ・下まつげ保護のためのテープの一番上は白色テープを使用する。 ・安全にテープが貼れているか。 ・テープ貼りを終了次第、挙手にて試験官に申告。→試験官確認。 ・試験官確認後は指示があるまで目元には触れないこと。
手指消毒から始め、ブレケア・装着・ドライアップを行う。	
45分	<p>ブレケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綿棒、マイクロスティックを使用すること。 ・安全な用材を使用し、安全に施術しているか。
	<p>エクステンション装着 両目90本 (片目45本)</p> <p>フleaタイプ以外のエクステンション</p> <p>※長さやカールの異なる2種類以上のエクステンションを組み合わせることを。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な用材を使用すること。 ・グルー、エクステンションはワゴン上で使用すること。 ・両手ツイーザーを使用すること。 ・ツイーザーの使用方法は安全か。(眼球に対しての刃先が向いていないか) ・ツイーザーが皮膚に当たらないように使用すること。 ・ツイーザーの先端を手で触っていないか。 ・まつげのかき分け方が適切に行われているか。 ・グルーが皮膚に付着していないか。 ・グルーの量は毎回均等に適切な量を使用できているか。 ・グルーの調整方法は適切か。(目元周辺で行わないこと) ・地まつ毛1本に対してエクステンション1本を装着すること。 ・根元周辺の接着状態は安全であるか。 ・エクステンションは皮膚につかないように皮膚から0.5mm～2mm程度離して装着すること。 ・エクステンションや地まつ毛がからんでいないか。 ・目元周辺のテープにエクステンションが接着していないか。 ・目元の状態確認やモデルへの声掛け・配慮は行っているか。
	<p>ドライアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全な方法でドライアップが出来ているか。 ・グルーの特徴に合わせたドライアップを行っているか。
手指消毒から始め、オフを行う。	
オフ 片目全て 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・リムーブ剤が皮膚についたり、目に入らないように使用できているか。 ・リムーブする際のツイーザーの使用禁止。 ・リムーブ後に用材が使用部分に残っていないか。 ・リムーブ剤により目が沁みしていないか。 ・指定本数を取りきれない場合でも取り外し作業を終了し時間内に目が開けられる状態にすること。

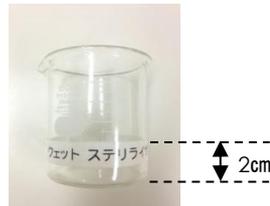
実技試験の注意事項

事前審査のチェックポイント	
使用用具、用材のセッティング	使用用具は衛生的に処理されたものを使用し、アルコールで変質するものは使用しないこと。 使用するものは全てワゴン上にセッティングすること。 消耗品は、フタ付き容器に入れること。 衛生面における配慮(ワゴンの消毒、用具の消毒、手指の消毒)
品名ラベルの表示	使用用具・用材に品名ラベルを表示すること。(アルファベット表記不可)(移し替えたものにも表示) [品名ラベルを貼らなくて良いもの] ツィーザー、グループレート、エアブローア、コーム、シザー 石、クリスタル以外のものをグループレートとして使用する場合は、保管容器(袋)に表示すること。
ウエットステリライザーの状態	ウエットステリライザーの品名ラベルは容器底面から高さ2cmの位置に貼ること ※下図参照

ワゴンセッティング

注意点

- 下記の必要な用具、用材は受験級に応じて、全て持参すること。(貸し出しは一切行いません)
- 下記ワゴンセッティングを参考に当日は衛生的に処理された用具、用材を整理整頓して配置すること。
- 受験者はマスクを着用すること。



[ウエットステリライザーについて]

容器底面から品名ラベルの上部までを2cmとするようにラベルを貼ること。
また、アルコール量はラベル上部

- | | |
|--|---|
| 1 : フレアタイプ以外のエクステンション
…カール及び長さの指定なし
…1級は長さやカールの異なるもの2種類以上を組み合わせる事。 | 11 : サージカルテーブ |
| 2 : ラッシュトレイ | 12 : ドライステリライザー
…予備のツィーザーを入れておく消毒済ケース
…アルコールで変質する容器は使用禁止 |
| 3 : ツィーザー | …コットン、又はガーゼを敷き、消毒用エタノールをスプレーで3~4プッシュ吹きかける(コームなどの器具用のドライステリライザーには不要) |
| 4 : グルー(黒色限定) | 13 : エアブローア |
| 5 : グルー用プレート | 14 : コーム |
| 6 : 消毒剤(エタノール等の消毒液) | 15 : コーム、エアブローア立て |
| 7 : ウエットステリライザー(消毒容器)
…アルコールで変質する容器は使用禁止
…コットン、又はガーゼを敷き、2cmの消毒用エタノールなどを入れること。
…ウエットステリライザーからツィーザーを出した際にはアルコールが垂れないようコットンで拭くこと。
…品名ラベル位置、及びアルコール量は上図を参照 | 16 : シザー |
| 8 : リムーバー | 17 : 綿棒 |
| 9 : 精製水 | 18 : マイクロスティック |
| 10 : プレケア用材 | 19 : コットン・不織布コットン |
| | 20 : ティッシュ |
| | 21 : ゴミ箱(ゴミ袋) |
| | 22 : エチケツト袋(袋を置いているトレイはなくても可) |

試験における減点対象

用具・用材が衛生的に処理されていない場合
消毒が不適切と認められる場合(用具、手指)
用具・用材が整理整頓されていない場合
用具・用材の貸し借りをを行った場合
用具、用材をワゴン上以外へ置いた場合
品名ラベルを必ず貼る用具、用材にラベルを貼っていない場合や、アルファベット表記の場合
容器を移し替えたものに対しての品名ラベルが貼っていない場合
消毒用器(ウェットステリライザー)の状態が不適切な場合(素材、アルコール量等)
試験中に用具を落とし消毒を行わずに使用した場合※
全ての準備を終えずに施術を開始した場合
実技試験におけるタイムオーバーの場合
施術周りにへのダメージを与えた場合(グルーが付いた毛を皮膚の上に落とす等)(1級2級)
マネキンの顔にグルーを付ける、又はグルーが付いた毛を落とし、そのまま放置した場合。毛を取り除き、試験官に申告した場合は、減点対象にならない。(3級)
ヘアスタイル等身だしなみの衛生状態が不適切な場合
私語の多い場合やマナーが悪い場合(モデル含む)
モデルとして不適切な場合(マスカラがついている、グルーが残っている等)
ゴミを持ち帰らない場合
携帯電話が鳴った場合(モデル含む)
服装が節度をわきまえていない場合

※用具を落とした場合、挙手で合図をし、試験官がそばに来てから用具を拾い、手指および用具の消毒を行ってから試験再開をした場合減点対象にはならない。
 ※落とした用具を再使用しない場合は、拾わなくても良い。

試験における失格対象

遅刻をした場合(開始前までに定位置についてない場合)
受験票を忘れ、受験票に写真貼付がない場合
カンニング等の不正行為、禁止行為を行った場合
試験官の指示に従わない場合
事前審査の前や実技試験終了後に、まつ毛に手を加えた場合
施術周りに著しい損傷を与えた場合(グルーを目に入れる等)
施術工程において、危険だと判断される行為があった場合
試験中、他の受験者の妨げになるような行為を行った場合
モデルが試験中に受験者にアドバイスをを行った場合
減点対象項目の事項が著しくひどい場合

その他注意事項

事前審査までに受付を終了しないと原則として受験できません。
事前審査開始までに指定の席にモデルとともに着席してください。
実技試験に必要な用具、用材等はすべて持参してください。(用具の貸し出しは一切行いません。予備は各自の判断で持参ください。)
学科試験には、HBかBの鉛筆、またはシャープペンシルと消しゴムを持参してください。(用具の貸し出しは一切行いません。)
その他、試験中の諸注意は、事前に試験官より説明いたします。
試験会場では、すべての試験官の指示に従ってください。正当な理由なく従わない場合は、失格となります。
原則として、試験に関するご質問はお受けいたしません。
服装に関しては、アイスタイリストとしての自覚と節度をわきまえてください。
実技試験の際の手周りのアクセサリは腕時計のみ可とします。
受験者の爪の長さは5mm前後以下に整えるようにしてください。
携帯電話及び音の出るタイマー等を時計代わりに使用することを禁止します。
ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
試験会場では受験者・モデルともに、携帯電話の使用は禁止です。試験中はマナーモードにするか電源をお切りください。(マナー違反として減点対象となります。)
試験会場から問題用紙・解答用紙の持ち出しまたは持ち帰ることはできません。

申込から合否発表まで

日程及び定員の確認	WEA公式Webサイトにて日程及び受付状況をご確認ください。(http://world-e-stylist-association.org/)
申込メールの送信	申込サイトよりお申込ください。(https://weakyokai.stores.jp/) 重要事項をよく確認し、必要事項を備考欄に入力後申込ください。 申込締切: 検定実施日の2週間前または定員になり次第締め切りとします。
事務局にて入金確認	期日以内に受験料の決済をしてください。 ※振込手数料は受験者負担となります。
事務局から申込確定メール送信 申込完了	WEA事務局から「検定受付完了」のメールをお送りいたしますので、ご確認ください。 検定日直前での申込の場合や、申込メールを送ってから3～4日経過しても受付確定のメールが届かない場合は、お手数ですが事務局までお電話(03-6804-2100)にてお問い合わせください。 ※申込受付完了メール送付後の申込取消は一切お受けできません。 ※受験料は試験施行中止以外は、理由のいかんに関わらず返金いたしません。 ※次回の検定試験への受験料の振替はできません。 ※実技試験・学科試験免除者に対し、受験料の割引・返金はありません。
検定要綱の確認 受験票の受取	公式Webサイトにて検定要綱を公開しております。 3級申込については受験料入金確認を完了次第お送り頂きました住所宛に衛生管理テキストをお送りいたします。 受験票は試験日1～2週間前の発送となります。(封書にて送付) ※試験当日までに4cm×3cm、無帽、3ヶ月以内に撮影した顔写真を必ず貼付してください。 (裏面に名前、会員番号、連絡先電話番号を記入すること) ※試験実施日の5日前までに受験票が届かない場合は、事務局までご連絡ください。
試験当日	顔写真を貼付した受験票、受験に必要な持ち物をご持参ください。 当日受験票を忘れた場合、写真貼付がない場合は失格の対象となります。
合否発表 合否文書発送	合否結果は試験日からおよそ1ヶ月をめどに公式Webサイト上、及び書面で通知いたします。 Web上での発表は受験番号にて掲載させていただきますので受験票の控えは大切に保管するようお願いいたします。 ※答案の公開・返却には一切応じられません。
ディプロマ発送	合格者には合格文書と同封して認定書を発送いたします。(会員対象) ※申込時に登録された名前で発行いたします。※申込時に頂いた住所宛にお送りいたします。

アイスタイリスト技能検定試験規程

一般社団法人国際アイスタイリスト協会 2017年1月

- 第1条 一般社団法人国際アイスタイリスト協会は、この規程によりアイスタイリスト技能検定試験を行う。
- 第2条 試験は年1回以上行い、その日時及び場所はその都度定める。
- 第3条 試験は1級を最高とし、1、2、3級の段階に分ける。
- 第4条 試験に科目及び程度を次の如く定める。
[1級] トップレベルのアイスタイリストとして必要とされる応用技術、知識の総合的な能力。
[2級] プロのアイスタイリストが必要とするサロンワークとしての知識、技術、衛生管理能力。
[3級] まつげエクステンションの基礎知識と技術、衛生管理能力。
- 第5条 試験の採点は実技・理論ともに各級満点を100点とし、1級は実技学科90点、2級は実技学科80点、3級は実技80点、学科80点をもって合格とする。
- 第6条 合格者には合格証書を授与する。
- 第7条 1級受験者は2級を合格した者であること。2級受験者は3級を合格した者であること。3級の受験資格は制限しない。
ただし、一般社団法人国際アイスタイリスト協会が認める者はこの限りではない。
- 第8条 受験生は規定の申込手段によりも申込をし、受験料を指定の期日までに提出しなければならない。
受験料は別に定める。受領した受験料は試験施行中止などの事情のほかは返還しない。
- 第9条 技術試験官、試験問題作成委員、試験監査委員などは、協会が委嘱する。
- 第10条 試験に関し、不正行為のあった者は、その合格を取り消す。
- 第11条 試験の施行に関する細則は各地会場毎に定める。
- 第12条 実技試験、学科試験どちらかのみ合格した場合、次回の試験で同級受験に限り合格試験は免除される。
- 第13条 1級合格者には、一般社団法人国際アイスタイリスト協会認定講師資格試験の受験資格を与える。
- 第14条 一般社団法人国際アイスタイリスト協会に対し名誉、尊厳を著しく傷つける行為が認められた場合、取得されたライセンスの剥奪がある。

個人情報の取扱について

当試験に申し込みされた方(以下「申込者」)の個人情報は、申し込みいただいた試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用いたします。また、この個人情報の収集は、適法かつ公正な手段によって行われるものとします。当試験の運営団体である一般社団法人国際アイスタイリスト協会(以下「当協会」)は、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することは原則としてありません。試験終了後、当協会または当協会が業務を委託する団体から、次回以降の試験やその他当協会の事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただくことがあります。ご案内を中止されたい方は、当協会までご連絡ください。